

三中だより

令和7年度第4号

令和7年7月3日(木)

大田区立大森第三中学校

校長 笛木 啓介

大田区中央4-12-8

6月17日(火)からは本年度第一回目の定期考査が行われました。これまでの学習への取組を振り返るよい機会です。ところで、最近「学んだことを活用する力」が大切だとよく言われます。この「学んだことを活用する力」とは、自ら学習した内容に興味・関心をもち、それをさらに深めて身近な生活の中で活用する力のことです。学んですぐに日常生活とのつながりが考えられるものもあれば、将来、自分が何かの課題に直面した際に、解決の道筋に生きてくる力になることもあります。

さて、日常生活では自分で判断して選択する機会がたくさんあります。そうした選択をみんな積み重ねて過ごしています。そのときに、自分で判断して選択することができれば、それは主体的な選択です。ただ、その判断に、自信をもつには判断材料が必要です。そこで役立つのが、これまでの学びの経験なのです。その経験をもとにして自らの意志で主体的に選択をすることが、自分から積極的に関わるということ、つまり能動的な選択をしているということです。

能動的な選択をすると、自分自身の判断に責任をもち、その課題解決に全力で向き合おうという積極的な気持ちで向き合えます。そして、解決への取組から学びとることも多くなります。

学ぶことは、自分自身の生活を充実させて、将来に生きてくる大切な財産です。そうした学びの大切さを考えて、日ごろからの学校生活での学びに取り組んでほしいと思います。学校の教育活動は、一学期も残すところあと一か月となります。大森第三中学校では、これまでの学校生活を振り返り、自分の課題をとらえて成長できるよう、これからも教育活動をすすめてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



6月17日(火)~19日(木)まで、第1回定期考査で、生徒たちは9教科のテストに一生懸命取り組みました

スクールカウンセラー 出勤予定日

※大森三中 相談室直通電話
(3773) 7831

田中 典子	7/7(月)、7/14(月)
藤田 啓子	7/1(火)、7/8(火)、7/15(火)
西原 由紀	7/2(水)、7/10(木)、7/16(水)

7月の行事予定

31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火
	小学生部活動体験 午前								面談週間(始) 8月1日まで	海の日 夏季休業日 始			終業式	⑤・⑥カット 大掃除	地域連携支援委員会 15:15~ 於食堂		生命尊重週間(始) 18日			和楽器授業 薬物乱用防止教室(1)⑥	和楽器授業 安全指導		あいさつ運動 学芸実行委員会 16:00~	生徒会朝礼 於体育館 ⑥避難訓練 Jアラート対応・地域班確認		修学旅行説明会③ 車山移動教室説明会① 土曜公開授業①③ 全校保護者会 11:00~	漢字検定 16:00~	清潔チェック 第4回 中央委員会 16:00~		専門委員会 15:30~

6月4日(水)に道徳授業地区公開講座として、助産師の方にご来校いただき、生命の誕生の尊さや家族との関わり、そして自分自身を大切にすることについて、お話いただきました。お話をいただいたのち、生徒たちは感想を書き、自分を大切にしていけることについて考えを深めました。

1年

僕は、助産師さんのお話を聞いて、命の大切さがよく分かりました。とくに、赤ちゃんが生まれるときまでのことについて聞いていて、赤ちゃんを産む人は、苦しいのに、何か月間も、がまんをして、赤ちゃんが誕生するということがとてもすごいと思いました。僕も、これから生活していく中で、今まで以上に自分の命を大切にしていこうと改めて思いました。

また、SNSのルールでは、一度のせた写真は絶対に消せないということを特に知りました。僕は最近お母さんにスマホを買ってもらったので、SNSやSNS外のことの使い方も気をつけようと深く思いました。

1年

私は今まで助産師というのを知りませんでした。最初はただ妊婦さんの出産のときに、産む手伝いをするだけだと思っていました。

しかし、話を聞いていくうちに、それだけではないことに気づきました。妊娠、出産、産後



ケアなど、赤ちゃんが生まれるまでに沢山のサポートをなさっているのだと、感動しました。そのおかげで、今私は大きく育つことができましたんですね。

私はお母さんの子供に生まれて幸せです。これからも、家族を大切にしようと思います。

2年

今まで、生きているというのが当たり前で命について、しっかりと考えていなかったけれども、今回のお話をきっかけとして、もう一度考えなおしてみようと思った。講演の中で、自分が生まれるために、たくさんの人が苦労していることを知って、感謝したいなと思った。そして、命を大切に生きていきたいな、と思った。そして、生まれて初めて、僕を抱いてくれたのは、親ではなく助産師さんと知り驚き、感謝の気持ちをもつことができた。

2年

私は今日の講座で助産師という仕事の存在を知り、いのちの大切さ、ありがたさを知ることができました。助産師という仕事は、赤ちゃんを一番考えて、お母さんのために全力で力を注ぐすごくいい仕事なんだなと思いました。また、SNSの性暴力という動画を見て、SNSはだれとでもつながれてしまうというこわさ、自分の精神状態や環境までも変えてしまう本当に注意すべきものなんだということを改めて知ることができました。もし、自分が同じ状況になってしまっても、しっかりと判断して悪いことや危ないことに巻き込まれないようにしたいと思います。

3年

助産師さんの仕事のことや、やりがいを学んで、よい仕事だなと思いました。私は、助産師のことについてよく分からず「ただ赤ちゃんを産む手伝いをする仕事だろう」と勝手に思っていました。しかし、実際はその手伝いの中にあるたくさんの喜びを感じることができるとても素敵な仕事であることを学びました。今回の話を聞いて、助産師という仕事の内容を知り、自分の職業に対する考えに新しいものを知りたいという思いが出てきました。その「知りたい」を探すためにも勉強はもちろん、周りの人のことも考え理解して、もっている世界を広げていきたいと思います。

3年

助産師さんのお話を聞いて、命の大切さや子どもが生まれるまでの過程について、改めて考えることができました。普段なかなか学ぶ機会がない性や体の仕組みについて正しい知識を知ることができ、とても大切だと感じました。これまで助産師さんは赤ちゃんが生まれるときに手伝う人というイメージしかもっていませんでしたが、実際には妊娠中の準備や、お母さんの体と心のケア、出産後のサポートなどたくさんの大切な役割を果たしていることを知り驚きました。また、性暴力についてのお話も聞き、自分やまわりの人を大切にしていけることの大切さを感じました。とても貴重な話を聞くことができ、これから生きていく上で命とはどういうものなのかということを知りたいです。

